

宗像市市民参画等推進審議会議事録

日時	令和7年2月28日（金）9：30～
場所	宗像市役所南館 201AB 会議室
委員	<input type="checkbox"/> 新井佳代子 <input checked="" type="checkbox"/> 片岡俊輔 <input checked="" type="checkbox"/> 鎌田隆徳 <input type="checkbox"/> 鈴木邦治 <input checked="" type="checkbox"/> 高山國敏 <input checked="" type="checkbox"/> 種田明美 <input checked="" type="checkbox"/> 水島直子 <input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子 <input checked="" type="checkbox"/> 矢野貴士 <input checked="" type="checkbox"/> 吉村義廣 (五十音順、敬称略)
事務局	コミュニティ協働推進課（高山課長、濱本係長、西山、綱脇、井上） 元気な島づくり課（立石）

1. 人づくりでまちづくり事業補助金 制度改正について

制度改正に伴い、令和7年度からリニューアルする宗像市人づくりでまちづくり事業補助金について事務局から配布資料に基づき説明。その後、審議会委員からの意見収集及び質疑。

《質疑等》

- (意見) 市民活動団体として登録をするときに予算書が必要になると思うが、ボランティア団体の場合、助成金毎の収支は整えているが、団体の全体の予算書を作っていない場合もあるようだ。
- (応答) 予算書は事業補助金の申請に関わらず会計をしっかり管理できているかを市は見ている。登録申請を機に整理をしてほしいと思う。登録に関しては、市民活動・NPOセンターで相談をうける。
- (意見) 市民活動団体の活動を応援するコース「めぶきコース」は、これから活動を始めたい団体も利用されると思う。審査項目の「必要性」では、「実施内容は、団体の活動目的に沿い」となっているが、団体の活動目的に対しての評価項目がないのでは。
- (応答) 団体の評価や団体の活動目的を評価するのではなく、活動目的に沿った内容で補助金申請をされているか審査をしていただくもの。

2. 市民サービス協働化提案制度の中間報告会（2団体）

令和4年度市民サービス協働化提案制度採択の2団体が、令和5年度、6年度実施事業に関する配布資料に基づき説明。その後、審議会委員からの意見収集及び質疑。

①一般社団法人 PENTAGON「市民活動・NPOセンターにおける市民活動支援事業」

《質疑等》

- (意見) 市の補助金以外の補助金や助成金情報のニーズがあると思う。メイトムに掲示してあるが、掲示以外でも知ることはできないか。
- (応答) 現在は、各企業等からの助成金情報が届いたものはメイトム内で掲示提供している。個別に相談があると内容を聞いて情報収集を行っている。希望する内容もあると思うので相談してほしい。
- (意見) 講座の開催が夜間となっている。子育て世代の方等が参加しやすい昼間の時間帯も検討してほしい。
- (応答) 開催時間は意見がでていた。女性団体も増えてきている。試験的な開催などの検討をしていく。

②公益社団法人宗像青年会議所「宗像市成人式事業」

《質疑等》

(意見) 運営している中で、特に苦慮していることはあるか。

(応答) 物価高の影響により、これまで準備出来ていた内容の見直しを行う等、費用面で苦慮している。また、全国的に青年会議所会員が少なくなっている。宗像青年会議所は、現在 50 人程度いるが、今後、会員の当日動員確保への影響も可能性としてある。

(意見) 配慮の必要な人への対応について、どのようにしているか。

(応答) 障がい者専用の駐車場を確保していること、また、お子様づれの方向けの託児や休憩室を用意している。着付けが崩れてしまった方へ、着付けのできるボランティアに対応していただく等準備をしている。

3. 人づくりでまちづくり/元気な島づくり事業補助金公開報告会 (2 団体)

令和 6 年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金・元気な島づくり事業補助金採択 1 年目団体が、令和 6 年度実施事業に関する配布資料に基づき説明。その後、審議会委員からの意見収集及び質疑。

① あかちゃんの育つ環境を守る会・ゆるりんこ「はじめのはじめのいっぽセミナー」

《質疑等》

(質疑) どこから情報を得て、参加する人が多かったか。また、今後やってみたいことを教えてほしい。

(応答) 以前参加されたお母さんからの声や新生児訪問での助産師からの声かけで参加する人が多い。今後は団体のホームページの公開を予定している。更に情報発信をしていく。

(質疑) 今と昔を比べると、子どもやお母さん達はどのような面で変わっているか。また、感染症への対策は。

(応答) 昔は近所のコミュニティの中で子育てをしていたが、今はインターネットで情報収集をしながら子育てをしている人が多いと思う。また、育児グッズも増え、かえって不安要因になっていると感じる。感染症対策は、マスクや消毒は続けているが、人とのふれあいを大事にしたいので、神経質になりすぎない様にしている。現在、感染症の発生は確認していない。

(意見) 子育て世代のお母さんの孤立も問題視されている。活動の中でお母さん同士のつながりもぜひ広めてほしい。また、活動内容の発信は体験された参加者からの口コミが多い様なので、今後の発信について参加者から意見を聞いてもいいかと思う。

(質疑) セミナーが終わった後、お母さん達の繋がりはできているか。

(応答) 今も繋がっているお母さん達がいる。新たにスタッフとして手伝っている人もいる。また、お母さん同士の繋がりが長く続いているという話を聞いている。子どもがそのコミュニティの中で育つため、一人で育つ子どもと比べると色々な表情が見えると感じる。

(質疑) 各クールによって参加者は違うのか。また、会場は主に東郷地区コミュニティ・センターで開催しているが、他の地域での開催予定はあるか。

(応答) クール毎に参加者は異なる。また、会場は各クール 6 週間連続で実施しているため、同じ場所を確保する必要があり、連続で会場が確保できる東郷地区コミュニティ・センターで、現在開催している。

(意見) 民生委員として子育てサロンに行った際に、セミナーに参加した話を聞き、活動の広がりを感じている。

(意見) セミナーに視察に行ったが、親と子どもがゆったりとした空間で過ごしている様子が印象的だった。SNS で繋がるのではなく、顔をみて話をする内容を大切にしている内容がとても良かった。これからも頑張ってもらいたい。

(応答) セミナーに参加している期間は SNS で繋がらない、という約束を交わしている。人と人との繋がりを大切にしてもらいたい。

② 認定 NPO 法人改革プロジェクト「ADVENTURE MUNAKATA in 大島の開催」

※開催時期が 3 月に変更となったため、準備状況の報告のみ

《質疑等》 質疑なし